

～平成28年9月定例会報告～（H28.9.5）

今9月定例会冒頭挨拶

今年は、暑い日が続き、雨も少なく、湧水やため池の貯水量にも気をもみましたが、先日、良いタイミングで雨が降り、ほっと胸を撫で下ろしたところでございます。しかし今度は、佐賀県が、台風の直撃を受けるということで、昨日15時に、緊急避難所を開設し、深夜・未明と警戒をしておりましたが、台風の勢力が衰え、幸い、大きな災害は発生しておらずひとまず安堵しているところでございます。因みに、10世帯、10人が自主非難してこられました。

また、先週は台風12号の影響で、北日本を中心に記録的な大雨となり、河川の氾濫や浸水、土砂災害等による被害が相次ぎ、岩手県岩泉町のグループホームでは9の方が犠牲になりました。次第に全容が明らかになると思いますが、行政の対応も問題視されており、私自身、町民の皆様の安心安全を守る最前線にいることを自覚し、緊張感を持って対処しなければならないと改めて決意したところでございます。

犠牲になられた方々、そして現在も孤立し不安な日々を過ごされている被災者に対し、心からお悔やみとお見舞いを申し上げます。

さて、今年は、納涼祭りで12年ぶりに花火を打ち上げ、町民の皆様はもとより、帰省された方々、そして町外の方々、多くの皆様楽しんでいただけたと思いますし、会場には早くから沢山の方々に駆けつけていただきお互いの絆を確かめ合い、何よりも元気な大町町を発信できたのではないかと考えています。これも偏に、議員の皆様をはじめ、実行委員会や消防団、そして、大町町応援のために、ふるさと納税にご寄付いただいた沢山の方々のご理解とご協力の賜物と、町民を代表して心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

今後も引き続き、町民の皆様とともに、

～町民の声が届く笑顔あふれる元気な町づくり～に取り組んでいきます。

（詳細につきましては、当HPサービスガイド行政欄をご覧ください。）